

2011 年 5 月 27 日

各位

エクソンモービル有限会社  
広報渉外部  
問合せ先:03-6713-4384

**エクソンモービル音楽賞邦楽部門 新選考委員決定のお知らせ**

エクソンモービル・ジャパングループの社会貢献活動の一つであるエクソンモービル音楽賞邦楽部門は、2011 年度より新たな選考委員をお迎えして受賞者を選考していただくことになりましたので、以下のとおりお知らせいたします。

**エクソンモービル音楽賞邦楽部門 新選考委員**

**山川 直治(やまかわ なおはる)先生** (日本音楽研究)

よって、本年度からエクソンモービル音楽賞邦楽部門は、次の 3 名の選考委員の先生方により選考されます。

**榎本 由喜雄 先生** (邦楽評論)

**徳丸 吉彦 先生** (音楽学)

**山川 直治 先生** (日本音楽研究)

2011 年度の受賞者は、エクソンモービル児童文化賞、音楽賞洋楽部門と併せて本年 8 月に発表する予定です。

以上

## エクソンモービル音楽賞邦楽部門 新選考委員プロフィール

### 山川 直治 先生

(日本音楽研究)

1943 年生まれ。早稲田大学第一政治経済学部経済学科卒業。国立劇場演出室にて邦楽公演の企画、制作、そして調査資料課などの担当を経て主席芸能調査役となる。現在フリーで日本音楽研究に携わる。日本琵琶楽協会コンクール審査員、(財)清栄会の奨励賞選考委員などを行う。著書に『邦楽の世界』、編著に『日本音楽の流れ』など。

## エクソンモービル音楽賞について

### 概要

エクソンモービル音楽賞は、日本の音楽文化の発展・向上に大きく貢献した個人または団体をたたえる目的で創設されました。毎年1個人または1団体が受賞者として選ばれ、本賞トロフィーと副賞賞金 200 万円が贈られます。1971 年に創設された音楽賞は、今年で 41 回を数える歴史ある賞に発展しました。また、洋楽部門では 1989 年より、日本を代表する優れた若手音楽家を励ますために奨励賞が設けられています。邦楽部門においては、これまでに 19 人の受賞者が、受賞後に重要無形文化財保持者(人間国宝)に認定されています。邦楽部門・洋楽部門を併せ持ち、単年度内の功績より、それまでの実績全体に視点を置いた功労賞的な趣旨を持つ点がこの賞の特色です。



第1回エクソンモービル音楽賞(当時「モービル音楽賞」)贈呈式。  
邦楽部門の受賞者は琴古流尺八の山口五郎氏(写真)、  
洋楽部門受賞者はヴァイオリンの江藤俊哉氏。

### 選考方法 (一部予定)

- 4～5月 音楽界を始めとする各界の有識者の方々に、候補者のご推薦をいただきます。
- 6月 ご推薦いただいた結果を有力な参考データとして、それぞれの選考委員により構成される選考委員会が審議のうえ、受賞者を決定します。
- 8月 受賞者の発表を行います。
- 10月 賞の贈呈式を開催します(エクソンモービル児童文化賞と同時開催)。

**選考委員**（敬称略、順不同。）

**《邦楽部門》**

榎本 由喜雄 財団法人沖永文化振興財団理事  
徳丸 吉彦 聖徳大学教授、放送大学客員教授、お茶の水女子大学名誉教授  
山川 直治 日本音楽研究家

**《洋楽部門》**

関根 礼子 音楽評論家  
中村 孝義 大阪音楽大学理事長・学長  
諸石 幸生 音楽評論家

エクソンモービル有限会社 および エクソンモービル・ジャパングループについて

エクソンモービル・ジャパングループは、エクソンモービル有限会社を中心に、東燃ゼネラル石油株式会社、東燃化学株式会社を含む複数の子会社・関連会社で構成されています。エクソンモービル・ジャパングループは、日本を代表する石油製品、潤滑油、石油化学品の製造・販売業者であり、その創業は1893年にさかのぼります。エクソンモービル有限会社は、米エクソン モービル コーポレーションが100%の株式を間接的に保有する子会社です。東燃ゼネラル石油は、東京証券取引所第一部に株式を上場しており、エクソンモービル有限会社が50.02%の株式を保有する子会社です。詳細につきましては、こちらのサイトをご覧ください。 [www.exxonmobil.jp/](http://www.exxonmobil.jp/) , [www.tonengeneral.co.jp](http://www.tonengeneral.co.jp)